

私が考える 幸せな‘逝き方’とは

～ 多死社会の中で「生きること、老いること、病むこと、死ぬこと」を考える ～

平均寿命が延び、価値観も多様化してきた中、それでも「死についての話なんて縁起でもない」、「終活なんてどうしたらいいかわからない」と、考える方もおられるかも知れません。超高齢化社会で、多死社会になった日本。「人まかせ」ではなく、「私」はどう考えるのか？「おひとりさま」でも、子どもや孫がいる女性も一緒に、話をしてみませんか。

「日時」

9月16日(水)

10:00～12:00



講師 上村 くにこ さん

専門はフランス文学、神話、ジェンダー論。著書に「恋愛達人の世界史」「失恋という幸福」「白鳥のシンボリズム」ほか。これから自分ができる唯一のことは「自分が老いてゆくこと、死んでゆくことを深く観察すること」と、定年退職を機に「死生学」を志す。これまでにない新しい高齢者文化を創りだそうと、NPO 法人想像文化研究組織を立ち上げ 2012～19年までの7年間活動。その後も「西宮文化想像フォーラム」として活動を続けている。

場所	伊丹市立男女共同参画センター
対象	テーマに関心のある女性 15人 < 先着順 >
参加費	無料
保育	6人(1歳～就学前まで、300円) 要予約
申込み	8月1日(土)9:00～ 電話、窓口、センターHP で受付 伊丹市立男女共同参画センターへ

参加費
無料

申込み



主催：伊丹市立男女共同参画センター ここいろ

指定管理者
NPO 法人 女性と子どものエンパワメント関西

伊丹市宮ノ前 2-2-2 伊丹商工プラザ5階
電話：072-781-5516 FAX：072-781-5530
<https://www.itami-kokoiro.jp/>

(*専用駐車場はありません。
お車でお越しの際は、宮ノ前地下有料駐車場等をご利用ください。)

Facebook

